

モニタリング  
データシート

森林

第4回千葉県国土利用計画地方審議会調査検討部会

平成21年7月24日

## ②森林

### 規模の目標

単位：h a

〈基準年次 H16〉	〈規模の目標 H29〉
162,500	159,700

### 現状と課題

森林は、生物多様性の保全、地球温暖化の緩和、県土の保全、水源のかん養、レクリエーションの場の提供、良好な景観の形成、木材の生産等、多面的な機能を有する県民全体の貴重な共有財産となっています。しかしながら、森林の面積は減少傾向で推移しており、平成18年現在で、約16万2,200ha、県土全体の31%となっています。また、間伐等の手入れが不十分な人工林が増えており、森林の質的な劣化も進んでいます。さらに、農業・林業の営みと自然とが調和しつつ維持されてきた里山については、生活様式の変化や農林業者の減少、高齢化等から適切な管理が難しくなり、その良さが失われつつあります。

### 施策の方向性

森林の量の減少と質の劣化に対処するため、森林の保全・整備・活用の推進、森林づくりを支える林業生産活動の活性化等が課題となっています。そのため、森林の適切な保全・整備の一層の促進、森林所有者等による計画的な森林づくりへの支援、県産木材の需要拡大等による林業の振興、災害に強い森林づくり、多様な機能を活用した幅広い分野での森林の利用の促進を図っていくとともに、林地開発許可制度の適正な運用を通じて、災害の発生、自然景観・環境の悪化等、公益的機能の低下を防止することに十分配慮していくほか、増加しつつある山砂採取跡地の森林の回復等について、重点的に取り組んでいきます。また、県民各層にわたる幅広い主体の参加による森林づくりや里山の保全・整備・活用を促進していきます。

### 面積の根拠

#### ○算出方法

森林 = 国有林 + 民有林

#### ○出典

##### 国有林面積

・林野庁所管森林 : 事業統計書（関東森林管理局）

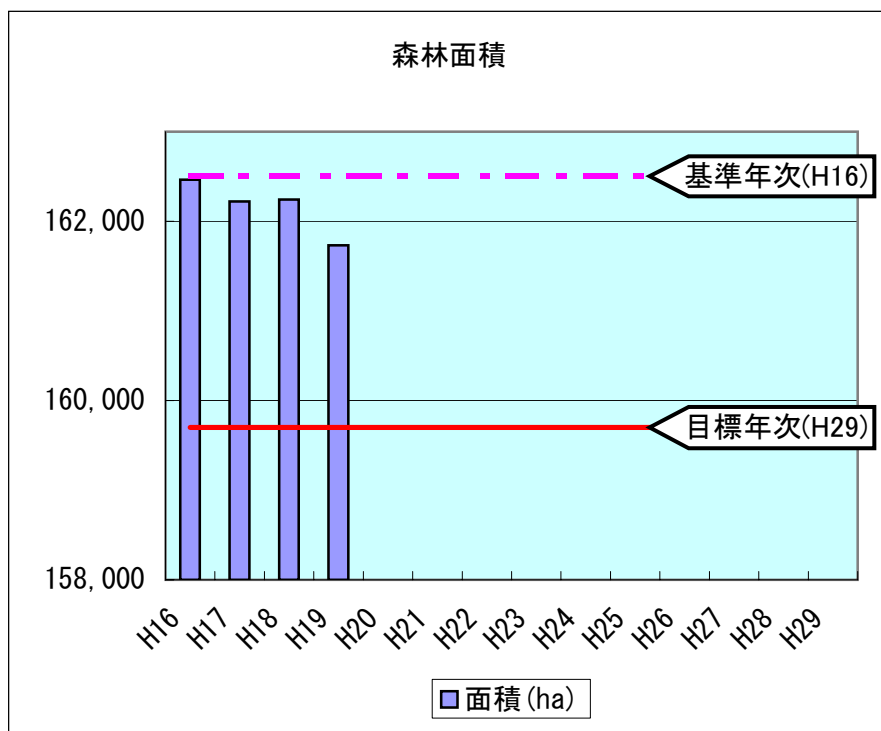
・林野庁所管外森林 : 農林業センサス（農林水産省）

##### 民有林面積

: 千葉県森林・林業統計書（千葉県）

### 面積の推移

	面積 (ha)
H16	162,466
H17	162,221
H18	162,242
H19	161,732
H20	
H21	
H22	
H23	
H24	
H25	
H26	
H27	
H28	
H29	



データの集計方法

調査年までの累計

データ推移の目標方向



### 森林の状況

平成22年度	
平成24年度	
平成26年度	
平成28年度	

## モニタリング総括表（森林）

施策の方向性	取組	モニタリング指標	指標の出典	統計頻度	データシート	データ目標	モニタリング結果				
							22年度	24年度	26年度	28年度	
森林の適切な保全	・林地開発許可制度の適正な運用	・森林法に基づく開発許可件数、面積（単年度）	千葉県森林・林業統計書（森林課）	毎年	1	-					
		・森林法に基づく開発許可面積（転用目的別）	千葉県森林・林業統計書（森林課）	毎年	2	-					
		・森林法に基づく開発許可 事業実施中案件数、面積	森林課調べ	毎年	3	-					
森林の整備・活用の推進	・森林の機能を発揮させる整備の推進	・森林整備面積	千葉県森林・林業統計書	毎年	4	↗					
	・県産木材の利用促進	・県産木材の利用量	農林水産統計 木材統計	毎年	5	↗					
	・森づくりを担う人材の確保・育成	・林業就業者数・平均年齢	国勢調査（総務省）	5年	6	↗					
	・多様な主体の参画による森づくりの推進	・里山活動協定認定件数、参加団体・企業数	千葉県森林・林業統計書	毎年	7	↗					
		・法人の森(県有林)制度参加企業数	森林課調べ	毎年	8	↗					
		・緑の豊かさについて良い方だと思う県民の割合	千葉県政に関する世論調査	毎年	9	↗					
	・森林環境の利活用の推進	・県民の森利用者数	千葉県森林・林業統計書	毎年	10	↗					
		・教育の森利用者数	千葉県森林・林業統計書	毎年	11	↗					
	生活環境を守る森林の保全	・山砂採取跡地の森林回復	・土砂採取後の緑化完了面積	森林課調べ	毎年	12	-				
			・森林法に基づく開発許可面積（土石の採取）	千葉県森林・林業統計書	毎年	13	-				
		・災害に強い森林づくり	・山地災害危険地区の防災工事着工か所数	千葉県森林・林業統計書	毎年	14	↗				
・保安林指定面積			千葉県森林・林業統計書	毎年	15	↗					

※『データ目標』は、各指標の数値が矢印の方向へ増加又は減少していれば、良好な状態に推移していると考えられるので、その目安として表示しています。

※『モニタリング結果』は、直近のデータと比較したときの指標数値の変化を表示しています。